

補助事業番号 2020M-087
補助事業名 2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 広島市

1 補助事業の概要

広島市工業技術センターは広島市域における中小企業の技術力の高度化、研究開発力の強化を通じて新たな事業展開を行うため、中小企業では整備困難な機器を導入して、技術支援を行っている。本事業で工業技術センターの機能強化を図るため「三次元CADシステム」及び「炭素・硫黄分析装置」を導入した。

2 予想される事業実施効果

三次元CADシステムを導入したことにより、三次元CADを基幹システムとしたものづくりに関するノウハウを蓄積するとともに、本機器を活用した指導や助言を行い、市域中小製造業の三次元デジタルデータを使った高付加価値製品の開発や、設計工程の効率化に寄与できる。

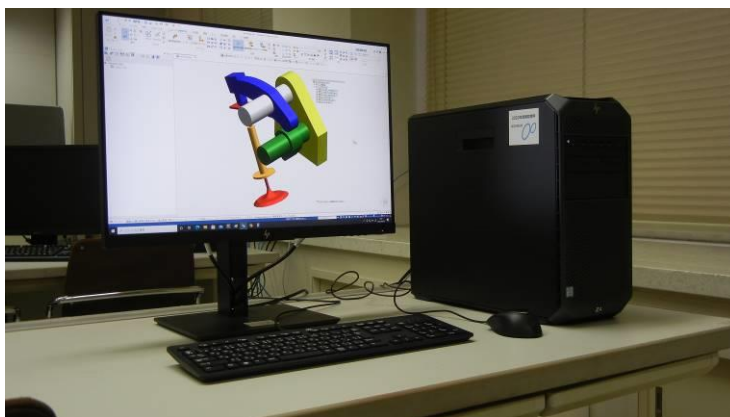
炭素・硫黄分析装置を導入したことにより、金属材料の特性に大きく影響を及ぼす重要な元素の高精度分析が可能となり、市域中小製造業の品質管理体制の強化や材料開発の技術力向上に寄与できる。

3 本事業により導入した設備

①三次元CADシステム

(<https://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki/setsubikiki-6/6-4.html>)

三次元CADシステムは、三次元デジタルデータを使った効率的な製品の開発及び設計(デジタルエンジニアリング)の基幹ツールである。仮想の三次元空間上で、製品を構成する部品形状の作成、作成した部品の組み立て、強度等の解析や形状最適化のためのトポロジー解析ができる。



三次元CADシステムの写真

設置場所：【広島市工業センター】広島市中区千田町3-8-24

②炭素・硫黄分析装置

(<https://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki/setsubikiki-1/1-3.html>)

炭素・硫黄分析装置は、金属材料をはじめとする各種材料の炭素と硫黄の定量分析を行う装置である。金属材料中に含有する炭素と硫黄の量は、材料の特性に大きく影響を及ぼす重要な元素であるため、高い分析精度が要求されており、本機器はその要求に対応できる。



炭素・硫黄分析装置の写真

設置場所：【広島市工業センター】広島市中区千田町3-8-24

②本事業に係る印刷物等

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人 広島市産業振興センター
(ヒロシマシサンギョウシンコウセンター)

住所： 〒730-0052 広島市中区千田町三丁目8番24号

代表者： 理事長 住田 雄二 (スミダ ユウジ)

担当部署： 工業技術センター技術振興室
(コウギョウギジュツセンター ギジュツシンコウシツ)

担当者名： 主任技師 田中 真美 (タナカ マサミ)

電話番号： 082-242-4170

F A X： 082-245-7199

E-mail： kougi@itc.city.hiroshima.jp

U R L： <http://www.itc.city.hiroshima.jp/>